
王女とバラの花園

水月鏡花

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

王女とバラの花園

【Nコード】

N5676P

【作者名】

水月鏡花

【あらすじ】

民衆のことを全く考えない自己中王女。
とある日、王女はバラの花園を見つけ、城の庭に移すことにした。
しかしバラは枯れてしまい・・・

とある所に 美しい バラの花園 ありました
誰も知らない場所でした 僕が王女に言うまでは

とある所に ものすごい 自己中王女が おりました
王女は花園見つけると 城の庭へと運ばせました

美しかった 花々は 王女のせいで 朽ちました
キレイだった 花園は 黒く染まっていきました

バラが枯れた花園を 目にした王女は言いました
「私のバラが枯れてるわ 誰か庭師を呼びなさい」

呼ばれた庭師は言いました 真実^{ほんと}のことを言いました
「私のせいではありません この環境が悪いのです」

庭師の言葉を全く聞かず 王女は庭師に告げました
「バラを枯らした罪として あなたを公開処刑します」

罪なき庭師は翌日の 午後の三時に処刑され
民衆みんなで言いました 「皆で王女を倒しましょう」

王女は遠くへ逃げました 遠くへ遠くへ逃げました
結局王女は捕まらず 行方不明になりました

その後も王女は現れず 国は平和になりました
王女はどこへ行ったのか 知って者は誰もいず・・・

（後書き）

このお話（詩）は、悪ノPさんの「悪ノ娘」というお話を元にして
います。

「悪ノ娘」は元々ボーカロイドという音楽ソフトで作られた曲で、
悪ノPさんが作詞作曲したものです。インターネットで聞けるので、
今度聞いてみてください。

水月鏡花

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5676p/>

王女とバラの花園

2010年12月18日18時21分発行